

Tsuyama College		Year	2019		Course Title	国際文化論
Course Information						
Course Code		0015		Course Category	General / Elective	
Class Format		Lecture		Credits	Academic Credit: 2	
Department		Department of Computer and Information Engineering		Student Grade	4th	
Term		Year-round		Classes per Week	1	
Textbook and/or Teaching Materials		教科書：〇〇〇〇「〇〇〇〇」（〇〇〇〇） 参考書：〇〇〇〇「〇〇〇〇」（〇〇〇〇）				
Instructor		INADA Tomomi				
Course Objectives						
学習目的：地球上のさまざまな文化の多様性を知ること、自らの考え方を相対化し、自らと世界との関わりを考えることを目的とする。						
到達目標 1 世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。 ◎ 2 論理的に自分の意見や手順を構築・展開できる。 ◎ 印がついているものは、分野横断的能力の到達目標です。						
Rubric						
		優	良	可	不可	
評価項目1		さまざまな文化の歴史的背景や重要性を理解し、その詳細を発展的に説明できる。	さまざまな文化の歴史的背景や重要性を理解し、その事項を詳細かつ基本的に説明できる。	さまざまな文化の歴史的背景や重要性を理解し、その事項を詳細かつ基本的に説明できる。	左記に達していない。	
評価項目2		国際文化論で問題となる諸事項や諸概念を理解し、詳細かつ発展的に説明できる。	国際文化論で問題となる諸事項や諸概念を理解し、その事項を詳細かつ基本的に説明できる。	国際文化論で問題となる諸事項や諸概念を理解し、その基本事項を説明できる。	左記に達していない。	
評価項目3		公共心を持ち、他人や自分の独創性について詳細かつ発展的に表現することができる。	公共心を持ち、他人や自分の独創性について詳細かつ基本的に表現することができる。	公共心を持ち、他人や自分の独創性について基本的に表現することができる。	左記に達していない。	
Assigned Department Objectives						
Teaching Method						
Outline		一般・専門の別：一般 学習の分野：人文・社会 必修・必履修・履修選択・選択の別：履修選択 基礎となる学問分野：哲学／倫理学 学習・教育目標との関連：本科目は一般科目学習・教育目標「（４）人間愛にみちた倫理観を身につける（人文・社会）」「（５）国際性に富んだ人材を育成するための幅広い教養を身につける（外国語，人文・社会）」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(B)地球的視野に立った人間性の育成， B－2：地球上の多様な歴史観・文化・習慣の違いを理解し，説明できること」である。 授業の概要：さまざまな地域の民族が育んできた文化の役割を考え，世界の人間の営みに関わる，多様な価値観の存在を知る。				
Style		授業の方法：簡便な教科書を使用するが，受講生自身と議論することによって授業をすすめていく。課題提出を求めて授業時間外での追加学習を求める。 成績評価方法：演習，レポート，宿題など成績評価の対象となる課題の提出ルールなどを必ず記入してください。授業時間外の学習成果の評価方法と配分を必ず記入してください。				
Notice		履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが，これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス：レポートが必ず課されるので，平素から新聞等を読む習慣をつけて，自分なりの問題関心をもつこと。 基礎科目：倫理（全系1年） 関連科目：工業倫理学（全系5年），現代哲学（専2） 受講上のアドバイス：平常点・出席点は成績評価で考慮しないが，必ず授業時間数の2／3は出席すること。遅刻については，授業に大幅に遅れてやってきた学生は欠課とするが，何回かの遅刻を1欠課とするという措置はとらない。				
Course Plan						
			Theme		Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	● 今年度は開講しません。			
		2nd				
		3rd				
		4th				
		5th				
		6th				

		7th	(前期中間試験)	
		8th	前期中間試験の答案返却と試験解説	
	2nd Quarter	9th		
		10th		
		11th		
		12th		
		13th		
		14th		
		15th	(前期末試験)	
		16th	前期末試験の答案返却と試験解説	
2nd Semester	3rd Quarter	1st	• 今年度は開講しません。	
		2nd		
		3rd		
		4th		
		5th		
		6th		
		7th		
		8th	(後期中間試験)	
	4th Quarter	9th	後期中間試験の答案返却と試験解説	
		10th		
		11th		
		12th		
		13th		
		14th		
		15th	(後期末試験)	
		16th	後期末試験の答案返却と試験解説	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	Total
Subtotal	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	100	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0